

午前の診察

# 外来診療担当表

※保険証は毎月必ず総合案内へご提示ください。



担当科	月	火	水	木	金	
内科	1診	田中	早川	三輪	縄田	田中
	2診	畠山	杉山	山内	畠山	長谷川
	3診	山内	長谷川	畠山		生駒
	4診				鈴木祐介	杉山
	5診	早川	縄田	早川	浅野	縄田
	6診		鈴木英司		鈴木英司	
	7診	浅野			小野木	小野木
乳腺センター	石原	石原	山本	石原	森川	
外科	1診	森川	徳山	石原	徳山	石原
	2診	高野	高野	浅井	森川	福田
整形外科	1診	益田 (初診担当)	当 番 制	益田	益田	
	2診	佐藤		田口	佐藤 (初診担当)	
	3診	岩井 (褥瘡外来) (11:30-13:00) 高木 (13:45-15:00) (初診のみ)		大島	高木	高木
	4診	田口		田口 (初診担当)	大島 (初診担当)	大島
	5診	高木 (11:30) (初診のみ)				
脳神経外科	松原	出雲	中山			
皮膚科					松尾	
泌尿器科	小林	小林	小林	小林	小林	
婦人科	田上		田上	田上		
眼科	白木	望月	望月		望月	
耳鼻咽喉科	松塚					
総合内科			宮田			
放射線治療	高野			松尾		
緩和ケア科	西村		西村		西村	
小児科	坂井	坂井	坂井	坂井	坂井	

午後の診察

令和6年2月1日現在

担当科	月	火	水	木	金	診療時間	
内科	循環器	小野木					13:30~15:00
	神経	大野				竹腰	13:30~16:30 (予約制)
	血液					兼村	13:30~15:00 (予約制)
	糖尿病		鈴木英司		鈴木英司		
	呼吸器	北村					(予約制・初診のみ)
乳腺センター	森川		山本			14:00~15:00 (完全予約制)	
緩和ケア科	西村	西村			西村	14:00~17:00 (完全予約制)	
形成外科	安江 (第2,4週)	安江				月曜日 13:00~13:45 (2,4週のみ) 火曜日 13:00~15:00(毎週) (完全予約制)	
皮膚科 (褥瘡外来)			野田			15:00~16:30 (予約制)	
耳鼻咽喉科		歌方	小川※ (頭頸部腫瘍外来)	森		13:30~15:30 ※完全予約制 (第2,4週) 14:00~16:00	
小児科	坂井	坂井	坂井	坂井	坂井		

担当医の出張などにより休診、代診となる場合があります。又診療曜日は毎月変更となりますので事前にご確認ください。

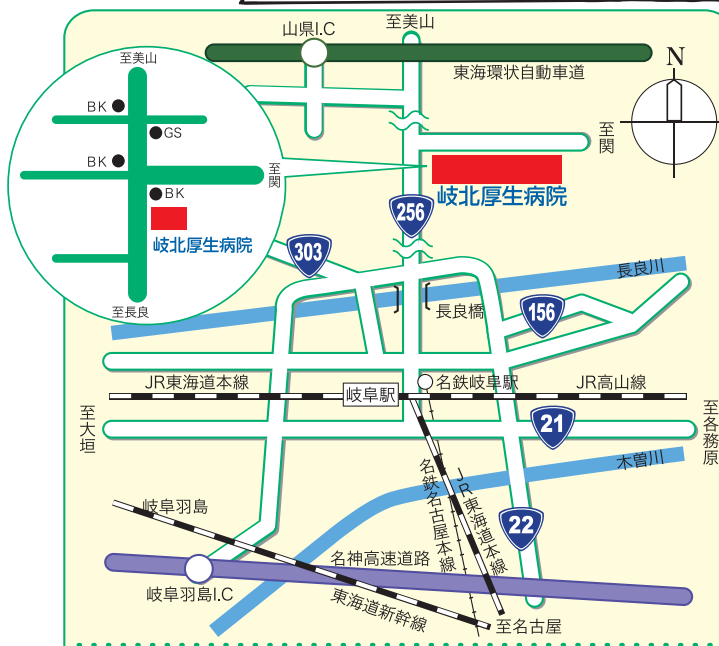
休診日

土・日・祝祭日・年末年始

婦人科…10:30~11:30(月・水・木曜日のみ)完全予約制  
 脳神経外科… 9:00~11:30(月・水曜日のみ)  
 緩和ケア科…11:00~12:00(月・水・金曜日のみ)完全予約制  
 耳鼻咽喉科… 9:00~11:30(月曜日のみ)  
 小児科… 休診中

### 入退院支援センター

在宅や病院での療養上の相談、退院に向けての助言、援助を行っています。お気軽にご相談ください。



#### 交通機関のご案内

岐阜バス(岐阜厚生病院前 下車)  
 岐北線(森屋・JR岐阜駅経由)……………山県高校行・谷合行・塩後行  
 岐阜板取線(JR岐阜駅経由)……………洞戸栗原車庫行  
 岐阜高富線(西鏡島・JR岐阜駅経由)……………山県市役所行・高富行  
 岐阜女子大線・高美線(西鏡島・JR岐阜駅経由)……………岐阜女子大行・中濃庁舎行

## 看護師・看護補助員募集中

### 岐阜県厚生連病院所在地

- 久美愛厚生病院 高山市中切町
- 高山厚生病院 高山市山口町
- 岐北厚生病院 山県市高富
- 中濃厚生病院 関市若草通
- 土岐市立総合病院 土岐市土岐津町
- 東濃厚生病院 瑞浪市土岐町
- 西美濃厚生病院 養老郡養老町
- 揖斐厚生病院 揖斐郡揖斐川町

ボランティアの方を募集します。  
 …詳しくは入退院支援センターまで…



## 病院の理念

皆さまの安全・安心に配慮した  
良質な医療を提供いたします

岐阜・西濃医療センター  
岐北厚生病院 広報誌 2024.2.1発行

# 2024 冬号 Vol.99

- 令和6年 年頭のご挨拶
- 新年あけましておめでとうございます
- GRC ぎふ長良川 リレーマラソンに出場
- 山県市と岐北厚生病院にて 包括連携協定の締結
- 山県市における大規模災害訓練
- 外来診療担当表
- その他

99号目次

## 令和6年 年頭のご挨拶



岐阜県厚生農業協同組合連合会  
経営管理委員会会長

堀尾 茂之

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、本会事業につきまして格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、沈静化の状況にある一方で、インフルエンザ感染症が本格的に流行しつつあり、昨年末には岐阜県下全域に警報が発出されました。今後は、新興感染症等が毎年流行する可能性があるなかで、3年以上のコロナ禍での知見を踏まえた感染症対応が必要であると認識しております。本会病院は、コロナ禍において積極的に感染者の受入れを行ってまいりましたが、今後も、感染症の発生状況等に柔軟に対応出来る体制を敷いてまいります。

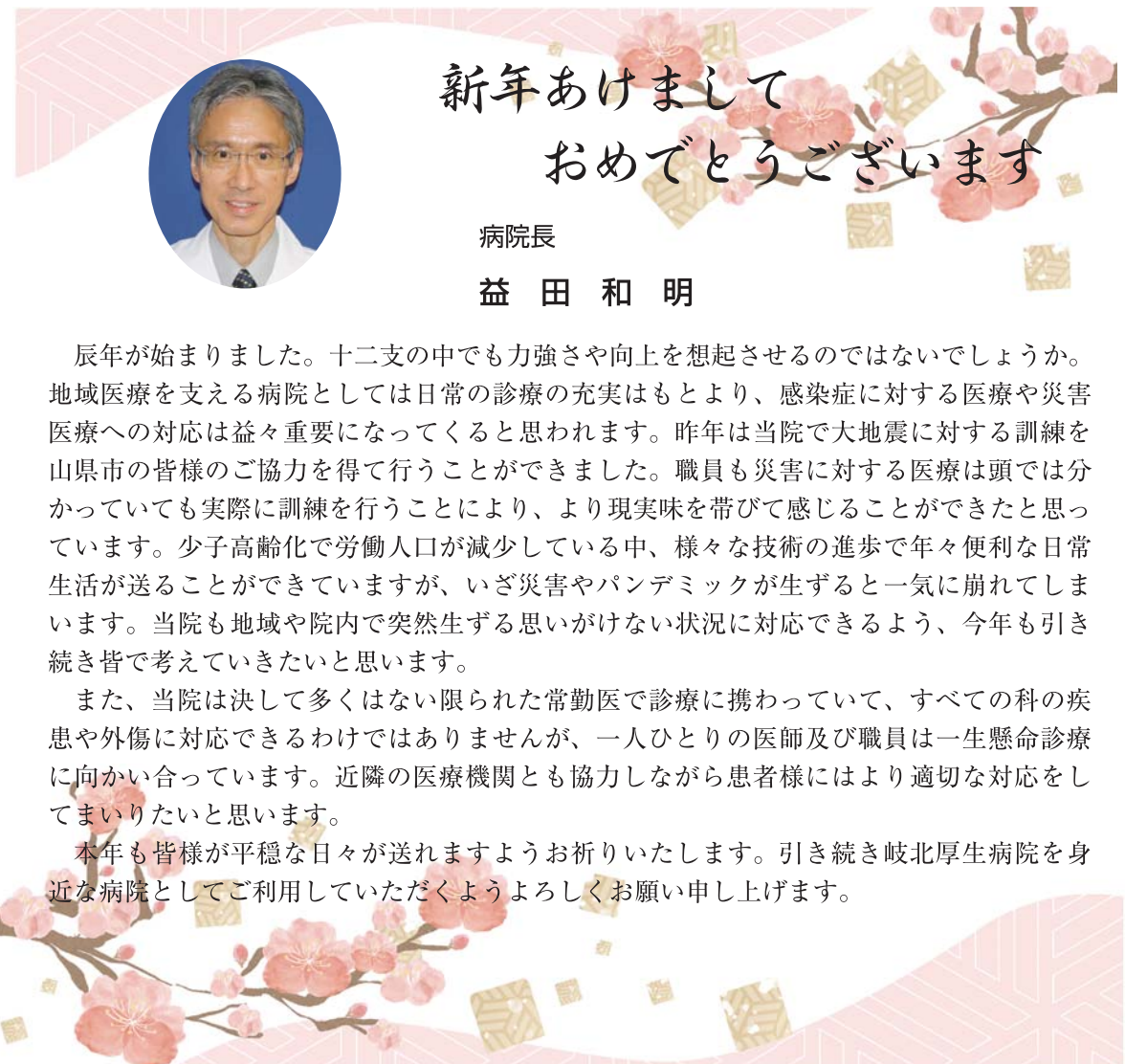
岐阜県においては、平成28年7月に岐阜県地域医療構想が策定され、2025年を目指した医療提供体制の適正化・効率化に向けて取り組んでいます。2025年以降も人口減少・少子高齢化は

進展し、更なる地域医療構想の推進と共に医療従事者の働き方改革、医師偏在対策を一体的に推進することが求められています。

本会においては、岐阜県地域医療構想の方針に沿って、人口が減少する環境下においても、継続的に安定的に地域医療を提供していくため、岐阜県の5医療圏のうち4医療圏7病院で、病床再編・病院統合を進めているところです。

医療を取り巻く環境は、今後も大きく変わっていくなかで、大変厳しい状況を迎えることが予想されますが、本会は、公的医療機関として「地域の皆様から信頼され、必要とされる病院づくり」を目指し、取り組んでまいります。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして幸多き年となりますよう心よりご祈念申し上げますとともに、本会事業にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



新年あけまして  
おめでとうございます

病院長  
益田 和明

辰年が始まりました。十二支の中でも力強さや向上を想起させるのではないのでしょうか。地域医療を支える病院としては日常の診療の充実はもとより、感染症に対する医療や災害医療への対応は益々重要になってくると思われれます。昨年は当院で大地震に対する訓練を山県市の皆様のご協力を得て行うことができました。職員も災害に対する医療は頭では分かっていますが実際に訓練を行うことにより、より現実味を帯びて感じる事ができたと思っています。少子高齢化で労働人口が減少している中、様々な技術の進歩で年々便利な日常生活を送ることができていますが、いざ災害やパンデミックが生ずると一気に崩れてしまいます。当院も地域や院内で突然生ずる思いがけない状況に対応できるよう、今年も引き続き皆で考えていきたいと思ひます。

また、当院は決して多くはない限られた常勤医で診療に携わっていて、すべての科の疾患や外傷に対応できるわけではありませんが、一人ひとりの医師及び職員は一生懸命診療に向かい合っています。近隣の医療機関とも協力しながら患者様にはより適切な対応をしてみたいと思ひます。

本年も皆様が平穏な日々が送れますようお祈りいたします。引き続き岐北厚生病院を身近な病院としてご利用していただくようよろしくお願い申し上げます。

クラブ活動の紹介

GRC(岐北ランニングクラブ)  
ぎふ長良川リレーマラソンに出場

コロナ禍でなかなかまとまって活動ができませんでしたが、2023年10月21日に久しぶりに部員が集まっての活動ができました。この年から始まったリレーマラソンです。会場は長良川河畔の高橋尚子ロードを周回するコースで行われ、我々はハーフの部に出場しました。益田病院長、徳山消化器外科部長、西村緩和ケアセンター長の3人で、1周1.758kmを12周しました。なんと、わがGRCは1時間40分08秒で8位という輝かしい成績を残しました。写真はさわやかに走り切った満足3人です。今後も体調管理に気を付けながら、親睦を深めつつ、レースを楽しんでいきたいと思ひます。ちなみに次の大会は4月23日の2024岐阜清流ハーフマラソンです。



山県市と岐北厚生病院にて包括連携協定の締結



林山県市長(左)と益田病院長(右)

令和5年9月26日に山県市役所にて、「山県市とJA岐阜厚生連岐阜・西濃医療センター岐北厚生病院との包括連携に関する協定書」の締結式を行いました。

同協定は、同市と当院が、健康・防災・医療等の分野において緊密な連携を図り、協働することで、より一層市民の安心や市の活性化、市民サービスの向上を図ることを目的としています。

当院の益田和明病院長は「より一層市民の皆さんの健康に寄与していきたい」と話しました。



協定書への署名の様子

山県市における

大規模災害訓練



令和5年11月11日に山県市、山県市医師会、岐阜市消防本部山県消防署、岐阜県岐阜保健所、JA岐阜厚生連岐阜・西濃医療センター岐北厚生病院と合同による、大規模災害医療救護訓練を行いました。

山県市内で最大震度7の大規模地震が発生したことを想定し、山県市は市内の公民館にて救護所の開設訓練等が行い、当院も患者の受入れ訓練を行いました。

地震により軽症から重症まで傷病者が来院・搬送される想定にて、傷病者のトリアージ、トリアージにおける色分けされたエリアごとの応急処置、EMISの入力、市及び消防署と通信等の訓練を行いました。

当院は、山県市内における中核病院であり、地域住民のために対応が出来るよう災害医療体制の整備に努めます。

